

【重要】2026年度～ピロリ菌検査方法を変更します！

—より精度の高い検査で、皆様の健康をサポート—

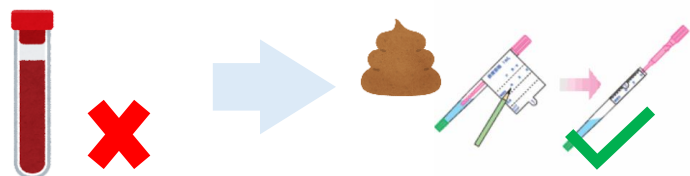
日産メディカル
2026年1月

なぜ、検査方法が変わるの？
—より確かな診断のために—



ピロリ抗体検査

便中ピロリ抗原検査



ポイント【精度の向上】

日本消化器学会のガイドラインでも推奨される『便中ヘリコバクター・ピロリ抗原検査』は、これまでの血液検査に比べ、より高い『感度』と『特異度』を持つ検査です。

新しい検査方法って？—便中ピロリ抗原検査とは—

ピロリ菌は主に胃の粘膜に感染しますが、一部は消化管を通じて排泄されることがあります。菌の一部（抗原）が便に混ざることによって、感染しているかどうか分かります。



◇対象者

『胃X線検査』 or 『上部内視鏡検査』を受けられる方

◇費用：3,300円（税込み）

◇検査の流れ【重要】



事前に専用の検査キットをお届け

※便潜血検査とはキットが異なります。

採便後、下記の方法で保管し、
常温(20℃前後)：3日間、冷蔵(4℃)：7日間
健診当日、受付にご提出下さい。



【ここが重要！】事前申し込みでスムーズに！

Web予約・電話予約時にあらかじめお申込みいただくことをお勧めします。
当日の追加も可能ですが、後日改めて検体を提出していただく手間が発生します。

